

平成27年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 新潟市下水道部	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 下水道部経営企画課 竹田 彰
代表者氏名 下水道部長 岡田 義明	TEL : 025-226-2959 FAX : 025-228-2209 E-Mail : keiei.ps@city.niigata.lg.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

部門名 行政広報部門	事例名 「下水道の路めぐり in 古町」の開催
---------------	----------------------------

下水道事業に対する関心と理解を高めるため、新潟市の下水道部および各区役所下水道課の若手職員を中心に平成23年度に発足した「下水道事業PRプロジェクト」が、平成26年10月に「下水道の路めぐり in 古町」を開催した。

1 概要

ふだん何気なく使っている下水道。

みんなの生活の中で、使われて汚れた水「汚水」が家庭を出発し、公共汚水ますから下水管、マンホール、ポンプ場などを通り、下水処理場で「きれいな処理水」になるまでの「下水道の路」を歩いて学ぶ。

2 日時

平成26年10月18日(土)  
午前9時30分から12時30分まで

3 参加者

小学生以上 16名

4 開催場所

新潟市中央区古町地区(船見処理区)

ルート概要: 「よろっtoローサ」～古町～早川堀ポンプ場～船見下水処理場  
歩行距離: 約3.3km



「下水道の路めぐり in 古町」チラシ



「マンホールの中を興味深げに覗き込む参加者」

エントリー事例の特徴

デザインマンホール蓋の由来、ポンプ場や処理場の役割、下水道が整備される前の生活習慣などの歴史・文化などを学ぶことができる内容としている。

また、まち歩きの達人「新潟シティガイド」の皆さんの全面協力で昔の古町の歴史も聞きながら楽しく歩くことができる。

普段見ることができないマンホールや下水管の中、マンホールトイレ体験などに参加者は新鮮な驚きを示していた。

単に下水道の役割を紹介するだけではなく、実際に「下水道の路」を歩くことで、さらに興味を深めることができる効果的なPRである。

付属資料の提出	あり (路めぐりMAP)
---------	--------------